



2017-18 年度テーマ

第2670地区

# 宿毛ロータリークラブ会報



ロータリー：  
変化をもたらす

- 会長 田淵 満博
- 幹事 小栗 学
- S A A 二神 雅彦
- クラブ奉仕委員長 竹田 米廣
- 職業奉仕委員長 増田 博和
- 社会奉仕委員長 保田 孝司
- 国際奉仕委員長 有田 裕彦
- 青少年奉仕委員長 吉田 侑希

- 例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
- 事務所  
〒788-0003 高知県宿毛市幸町6-43  
TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417  
URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>  
E-Mail [sukumorc@mb.gallery.ne.jp](mailto:sukumorc@mb.gallery.ne.jp)

## 例会報告 第2584回 平成29年10月26日(木曜日) 天気：晴れ

- 例会司会：二神S A A
- 開会点鐘：竹田副会長
- Rソング：それでこそロータリー
- お客様：立田雅弘様(宿毛商工会議所会頭)

### 四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

### ■会長報告 竹田副会長

22日衆議院選挙が台風接近の中無事に終了しました。今週末また台風が接近していますので注意して下さい。

### ■幹事報告 小栗幹事

- 日本事務局より：  
11月のレートのお知らせ(1ドル=114円)
- 宿毛警察署管内被害者支援連絡協議会より：  
総会の開催について

I Mの出席をお願いします。  
欠席届 15名

### ■委員長報告

#### 大島桜公園 高瀬委員長

理事会にて11月9日の例会は大島桜公園草刈り例会となりましたので多くの会員の参加をお願いします。

### ■プログラム

#### 立田雅弘様(宿毛商工会議所会頭)



宿毛商工会議所会頭に就任して1年が経ちますが副会頭の時と全く違う状態となるべく体が空いている時は、色々な会議に出席するつもりでこの一年間やって来ました。本日は商工会議所活動について自分の思いを簡単にお話したいと思います。宿毛市はデータにも示されていますが2020年には人口2万人を割ります。

未曾有の世界に入っていく、各事業者の方もそれなりに覚悟がいる時代が目の前に来ていると思います。

その中で地域における産業を振興させる事で地域が豊かになり、それに伴って流動人口も含めて一人でも多く留まってもらうように企業人として私達が取り組まなければならないと思います。

地域の振興も色々ありますが、農林水産業の第一次産業と連携したような独自産業を創出して行けるかどうか。

視察や研修、スポーツ等の体験型を主体に置いた観光振興であるとか。その為には様々な補助金が色々な部署にあります県にもお願いをしてなるべく一元化で解るように依頼しています。

職員にも言っていますが市や県とも連携して補助金の一元化を進めていくように話を進めています。

その為にはインフラの整備が必要となります。

中でも道路は宿毛市が持っている港湾の強み。交通のアクセスポイントの強みがありますので海と陸。高知県と愛媛県。通過する方が多いと思いますので宿毛市で足を止めてもらうような施策を考えて行かなければと思います。

道路については宿毛湾港が防災拠点候補として位置づけられていますが、そこまでの道路が長期浸水地域となっています。

今のままでは救援物資が海上から入っても市内に届かないということですから、何とか新道路を迂回してもらって愛媛方面へのルートを何とかしてもらいたいと現在陳情を進めています。

昨年9月に国土交通省の中でも第一回目の検討委員会がありアンケートを取りながら第二回目の検討委員会では大体のルートが決まると思われま。

すでに今年6回程陳情を繰り返しています。

フェリー等も古くなっていますので何とか新しくして頂きたいと思

います。現在計画の中だそうです。

防災面では公助がなかなか入りにくい地域ですので自助共助を強化していかなければと思います。出来れば市民の防災拠点となるような市民センターのような施設が出来たら一番良いのではと個人的には思っています。

今世紀は水と食料の時代だと思っています。

特に食料は世界の人口が爆発的に増加する中で日本の人口は減少しています。

世界的な食糧不足が起こるにも関わらず日本では一部において食料の余りが起こる。このミスマッチをどうするか事業者として考えていかなければと思います。

港湾の敷地を活用出来ないかを県と協議中です。

循環型の産業の創出。勿体無い精神を事業化出来ないか。

完全養殖。海外への輸出。

第一産業から加工、付加価値を付け、輸送費を抑える販売。

すでに愛媛県は進んでいます。

このような事業立ち上げる支援が出来ないかと思っています。

最近情報では木材の輸出が多くなっています。

若い世代への支援。

60歳未満の方3人で1人、2.5人で1人の高齢者を支えて行かなければならない時代です。

逆の発想で6人位の高齢者が1人の若者を育てる発想に頭を入れ替えていかなければと思います。

とにかく若者を応援する体制をどこかで創っていかなければと思います。

年配者の経験を活かし事業の継承や新事業への取り組み等若者を支える仕組みが出来ないかと思っています。

任期後3年ですが少なくとも5つ位の事業を立ち上げる支援をしたいと思っています。

商工会議所では自衛隊誘致を進めています。

自衛艦寄港促進で一隻でも多く寄港して欲しいということで取り組んでいます。

今年も3回程呉に行って要請をしています。宿毛まつりの時にも自衛艦に寄港してもらっています。

今回もかなり宿毛湾港を調査して頂きました。

地域の防災を考える上でも自衛隊が駐屯してもらう事は安心感があると思います。

まだまだ不慣れではありますが企業人のスタンスは外さずにしっかりと地域の振興について一助になるように頑張っていきたいと思しますのでご支援の程宜しくをお願いします。

### ■ニコニコ

立田会員

2,000円

欠席のお詫び

本日の卓話聞いて下さってありがとう

### ■出席報告

66.67%